

久元祐子「ピアノコンサート」

モーツァルトが愛した楽器 《ヴァルター・ピアノの響き》

平成26年 9月28日（日）午後5時開演（4時30分開場）

会場 沼津倶楽部（沼津市千本郷林1907 TEL 055-954-6611）

会費 5,000円

〈プログラム〉

- ♪ メヌエット ト長調 k.1e
- ♪ ロンドンの楽譜帳より ト短調 k.15p
- ♪ 幻想曲 ニ短調 K.397（久元祐子補筆）
- ♪ ボーマルシェの「セヴィリアの理髪師」のロマンス
“私はランドール”の主題による12の変奏曲 変ホ長調 K.354
- ♪ ロンド ニ長調 K.485
- ♪ ピアノ・ソナタ イ長調 K.331

◆ 久元 祐子（ピアノ）

東京芸術大学音楽学部器楽科（ピアノ専攻）を経て、同大学大学院修士課程を修了。ラトビア国立交響楽団、読売日本交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、ベルリン弦楽四重奏団など、国内外のオーケストラや弦楽四重奏団と多数共演。音楽を多面的に捉えることを目指したレクチャー・リサイタルは朝日新聞・天声人語にも紹介される。歴史的楽器の演奏会や録音にも数多く取組み、それぞれの時代の中で作曲家が求めた響きと美学を追及する。ショパン生誕200年記念年には、全国各地でプレイエルによる演奏会を行い、大賀ホールにおいて天皇皇后両陛下ご臨席のもと御前演奏を行う。2011年ウィーンでのリサイタルで好評を博し、オーストリアのピアノ専門誌の表紙を飾りパーゼンドルファー・アーティストの称号を受ける。2012年イタリア国際モーツァルト音楽祭に招かれリサイタルを開催。その模様はイタリア全土に放映され称賛された。国立音楽大学准教授、日本ラトビア音楽協会理事。これまでにCD10作をリリースし、「ハイドンとモーツァルト」「青春のモーツァルト」「ベートーヴェン“テレーゼ” “ワルトシュタイン”」（以上、コジマ録音）は新聞や雑誌で絶賛される。著書に「モーツァルトとヴァルター・ピアノ」（学研）、「モーツァルトのピアノ音楽研究」（音楽之友社）、「原典版で弾きたい！モーツァルトのピアノ・ソナタ」など。毎日21世紀賞特選受賞。

久元 祐子ウェブサイト <http://www.yuko-hisamoto.jp/>

主催 一般社団法人 沼津倶楽部

協賛 公益社団法人 沼津牧水会

予約・問合せ 055-962-0424（沼津市若山牧水記念館）

